

桟橋により堤体へ車両を直接乗込みして、コンクリートを大量打設

情報化施工技術

施工設備

特殊施工技術

再生技術

環境技術

お客様のメリット

- 急峻地形での堤体へのコンクリート直接運搬が可能となり、大きな打設能力が確保できます。

技術の特徴

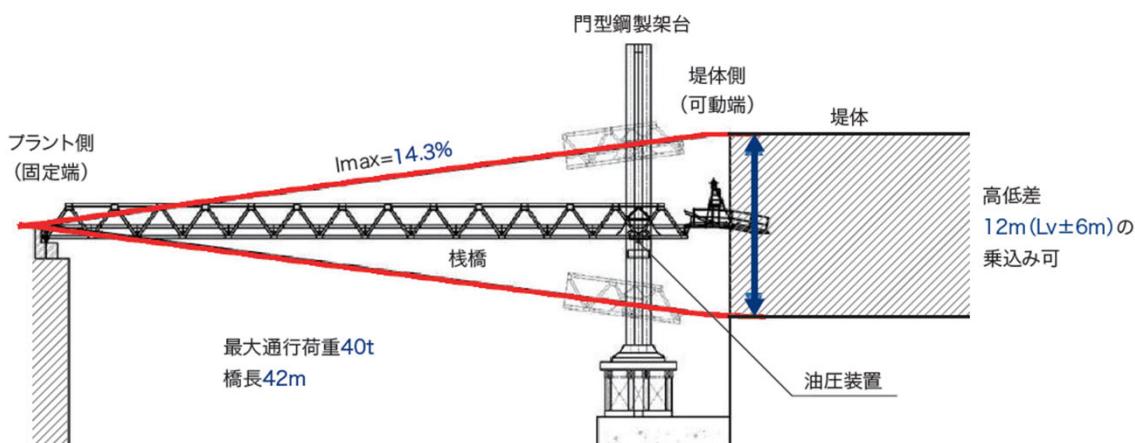
リフトアップ桟橋は門型鋼製架台、油圧装置、桟橋から構成され、堤体の進歩に合わせて桟橋勾配を可変させることができます。設備です。ダンプ直送が難しい急峻なダムサイト地形においても、高速施工に有利なダンプ直送を可能にできます。

リフトアップ桟橋

リフトアップ桟橋は油圧装置で桟橋の堤体側（可動端）を可変させることにより高低差12m($Lv\pm 6m$)に対応可能です。橋長42m、桟橋最大勾配は14.3%で、最大通行荷重は40tです。



リフトアップ桟橋全景



リフトアップ桟橋対応高低差（側面図）

実績・事例

樅川ダム、大保ダム



大成建設株式会社

For a Lively World

品質向上

コスト縮減

工程短縮

安全向上

環境配慮

維持管理

DA-0205